

未来社会創造事業 探索加速型探索研究
事後評価結果

1. 領域

「世界一の安全・安心社会の実現」領域

2. 重点公募テーマ

ヒューメインなサービスインダストリーの創出

3. 研究開発課題名

セルフデータ収集によるヘルス・セントリック社会の創出

4. 研究開発代表者名

洪 繁(慶應義塾大学 医学部 准教授)

5. 評価結果

病院が持つ自身の検査データを個人で参照できるシステム導入を目指す本研究開発は、社会的にハイインパクトであり、ニーズの高い提案であると高く評価され採択された。

探索研究期間の進捗として、慶應大学病院に MeDaCa システムを導入することに成功しており、その波及効果についても今後期待される場所である。

しかしながら本課題の POC 達成に向けて、本事業で対象とすべき研究開発は探索研究期間において十分に達成されたことから、探索研究で終了という評価となった。

以上